

# クマ対策 ～安心して暮らすために～

山笑う季節が来ました。皆様が穏やかな気持ちで1年過ごせるように取り組みやすい対策をご紹介します。クマを正しく知ることによって不安を減らせます。以下の正しい対策で多くの事故を防げます。

## 1 ばったり (近距離での) 遭遇を防ぐ

安心  
ポイント

警戒心が強く、聴覚が優れていて、人の気配を感じると自ら逃げます  
積極的には人を襲いません

※過去5年、年平均1,200件以上の目撃があり事故は1%以下

◆クマ鈴やラジオ等、音の出るものを、大きい音が出る状態で携行

・手をたたく、声を出す、空のペットボトルを握る等、も有効です

⚠️ **出会ってから鈴等で大きい音を出すのはクマを興奮させるので危険**

◆ヤブの刈払いで潜み場や移動経路を無くす

・敷地全体が難しい際は、玄関からの見通しを確保しましょう

・外に出る前に周囲をよく確認しましょう



ばったり会うとクマも驚く

## 2 ゴミの味をクマに覚えさせない

安心  
ポイント

ゴミを管理し食べさせないことで、クマは本来の警戒心を保ちます

◆誘引物 (生ゴミ等) の除去で、危険なクマを生み出さない

・鼻が良く、生ゴミ・農作物の匂いに引き寄せられ、一度味を覚えると頻繁に近づいてきます。

・残飯や動物性たんぱくゴミ (卵殻、魚の骨等) をコンポスターや畑に捨てないことが大切です

・不要な果樹を伐採できない時はトタンを巻くことも効果的です

※高さ1.8m以上、繫ぎ目は爪をかけて登られないようにしましょう



## 3 出会った時の対処法

安心  
ポイント

ほとんどの場合クマの方から逃げていきます

◆あわてず落ち着いて行動

⚠️ **絶対大丈夫という対応方法はないので、出会わないことが一番**

○遠くにいる場合 静かにその場から立ち去る

○バッタリ遭遇してしまった場合

・背中を見せて逃げない (本能で逃げるものを追いかけるため)

・大声で叫ばない。石などを投げつけない。ゆっくり後ずさりして離れる

○襲ってきた場合

・地面に伏せて両手で首の後ろを守る (急所の顔、のど、腹を守る)

・林に入る時はヘルメットをかぶりリュックを背負うことも有効



クマが襲ってきた場合の体勢

## 4 他の大切な対策

◆目撃情報を市町村 (林務担当) や警察に通報。役場の広報に注意。

通報することで役場は地域に注意喚起等ができます

危ない行動に気づいたら声をかけあい、ご自身と地域の安全な未来のため、できることに一つずつ取り組みましょう



出没情報アプリ  
[けものおと2]